

開成山公園には、日本遺産構成文化財の日本最古と言われるソメイヨシノがあり、今後桜への関心が高まることと思われます。そこでソメイヨシノの60年寿命説などもあり各地の桜の名所ではどのような取り組みをされているのか。またソメイヨシノに代わる桜の話題や、今後の逢瀬公園や逢瀬さくらの里が桜の名所となるための取り組みについて全国の桜の名所よく知る専門家を招き、ヒントやアドバイスを頂きます。



平成29年4月の逢瀬公園「さくらまつり」の様子。
尚志高校、よさこい部の演舞

逢瀬さくらくらの講座

「桜の名所の今」

テーマ

～逢瀬の桜が名所になるために～

■日時：平成30年3月14日(水)14時～15時30分

※入場13時より

■会場：河内ふれあいセンター(郡山市逢瀬町)

■講師：(公財)日本花の会 研究員 田崎 満 氏

■定員：先着50名程度(無料/事前申込要)

■主催：(公財)福島県都市公園・緑化協会

逢瀬さくらの里

逢瀬さくらの里は、郡山市逢瀬町に桜の新名所づくりを進めている団体です。平成27年3月に、市民の皆様からご支援を賜り逢瀬川沿いや学校等に8種類、141本の桜を植栽し、現在まで下草刈り、剪定、施肥等の維持管理を行っております。



・名所づくりの取り組みの一である「桜と草花とのコラボレーション」として地拵えから種蒔きを行っております。
左：神代曙と菜の花、右：アコリードとコスモス

【申込・お問合せ先】

逢瀬公園・緑化センター事務所 Tel：024-957-2221 fax024-957-2219

電話又はFAXでお申し込み下さい